

私立高校生等への修学支援対策について

【担当省庁】文部科学省

平成 22 年 4 月から公立高校の授業料無償化・私立高校の就学支援金制度が実施され、京都府においても、経済的な理由により、高校進学を断念する子どもたちがないよう、私立高校生等に対して独自の就・修学支援制度（あんしん修学支援）を実施しておりますが、就学支援金については、国会等において政策効果の検証をもとに必要な見直しを検討するとされています。また、あんしん修学支援制度は、財源として国の高校生修学支援事業で創設した基金がゼロとなり、財源が不足する見込みです。

今後も経済的理由により学業継続が断念されることのないよう、私立高校生の修学支援の取組に対し、予算を重点配分いただきますようお願いいたします。

高校生修学支援基金事業に係る財源措置

- 府独自のあんしん修学支援事業を継続実施するため、その財源として国の高校生修学支援事業で創設した**基金財源が不足した都道府県** **に対して追加財源の措置**をお願いしたい。

京都府の現状・課題等

◆ 京都府における私立高等学校の割合（通信制を除く）

H24. 5. 1 現在（学校基本調査速報値）

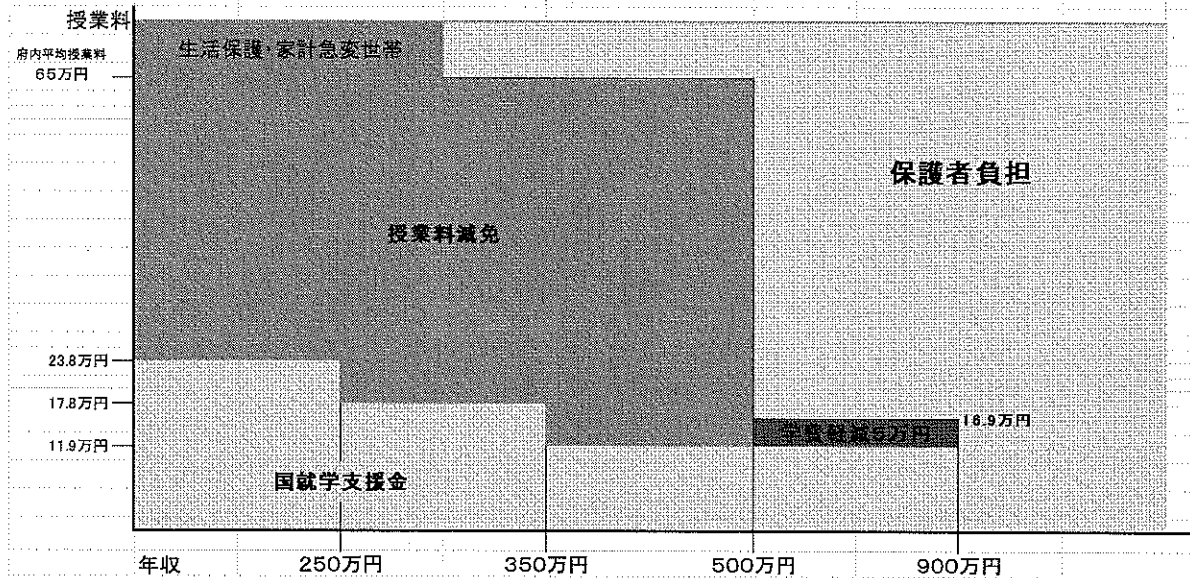
	学校数	生徒数	国・公・私立学校総数に占める割合 (学校数)	国・公・私立学校総数に占める割合 (生徒数)
全日制	39	28,643	42.9% (全国2位)	40.6% (全国3位)
定時制	1	21	16.7% (全国3位)	1.4% (全国8位)
合計	40	28,643	38.5% (全国2位)	39.8% (全国2位)

(注) 通信制については速報値に公私区分がないため合計に含めていない。

◆ 京都府の高校授業料助成の現状等

修学支援の拡充に向けて

私立高等学校あんしん修学支援事業



◆ 私立高等学校あんしん修学支援事業の概要

1 補助対象者

- 京都府内の私立高等学校に在籍する京都府民の生徒（高等学校等就学支援金（国制度）については、京都府民以外の生徒も対象）
- 保護者の収入がおおむね500万円未満

2 支給額等

- 昨年度府内平均授業料（65万円）まで無償化（なお、生活保護受給世帯、失業・倒産により家計が急変して一定所得基準以下となった世帯については、学校の授業料減免等により全額無償化）

3 授業料減免事業補助実績（平成20～23年）（高校）

	20	21	22	23
補助校数（校）	35	38	41	40
生徒数（人）	583	772	3,784	6,514
転職・失職・倒産	6	49	52	52
補助金額（千円）	86,825	157,756	1,065,605	2,630,126
転職・失職・倒産	887	18,463	23,396	13,948
最終予算（千円）	88,730	161,800	1,260,000	2,887,719
当初予算	100,000	100,000	454,523	2,600,000

4 中途退学者数の状況

		18	19	20	21	22	23
京都府私学退学者	人数	698	686	681	512	536	466
	率 (%)	2.4	2.4	2.4	1.8	1.9	1.7
うち経済的理由による退学者	人数	34	40	27	11	14	10
	率 (%)	4.9	5.8	4.0	2.1	2.6	2.1

◆ 平成 25 年度以降不足額の見込み

基金不足額 約 1, 639 百万円となる見込み

高校生修学支援基金の状況

		23	24	25	26
積立額(千円)		2,587,142	—	—	—
取崩見込額(千円)	授業料減免	832,402	1,013,000	970,000	970,000
	奨学金	117,136	107,834	107,834	107,834
計		949,538	1,120,834	1,077,834	1,077,834
年度末基金残高(千円)		1,637,604	516,770	▲561,064	▲1,638,898

【京都府の担当部局】

文化環境部 文教課

075-414-4517